

# 哲

# 学

# 法

# 学

教授 田 辺 正 英

(8月から副学長)

## ◆ 研究概要

- 1) 人間における実存と安らぎの問題
- 2) 日本仏教における親鸞や蓮如の思想を通しての罪や悪と救済の問題
- 3) キリスト教における罪と救済の問題
- 4) 西田哲学や田辺哲学の絶対無の問題

## ◆ 原 書

- 1) 田辺正英：哲学的懺悔（ざんげ）と宗教的懺悔（さんげ）—親鸞・田辺元・三木清をめぐって—富山医科薬科大学一般教育研究紀要10：1—13, 1988.
- 2) 田辺正英：哲学者たちの懺悔観—西田幾多郎・田辺元・三木清をめぐって—『存在』第4号：7—10, 1988. 北国出版社 金沢
- 3) 田辺正英：哲学と宗教における懺悔の構造—田辺哲学との関連から—『我聞如是』第4号：16—20, 1988. 富山仏教学会編 富山
- 4) 田辺正英：哲学的懺悔（ざんげ）と宗教的懺悔（さんげ）, 『宗教研究』, 275号, 第61巻第4輯, 203—204. 日本宗教学会編, 1988, 3. 東京

## ◆ 学会報告

- 1) 田辺正英：親鸞における懺悔と悲歎述懐—田辺哲学と対比して—, 日本宗教学会学術大会（第47回）, 1988, 9, 京都.

# 歴

# 史

# 学

助 教 授 小 沢 浩

## ◆ 著 書

- 1) 小沢 浩：「生き神の思想史——日本の近代化と民衆宗教」岩波書店, 1988.

## ◆ 原 書

- 1) 小沢 浩：民衆文化史のあり方. 歴史評論453：66—79, 1988.

## ◆ その他

- 1) 小沢 浩：「講」と「教団」, 「日本近代思想大系 5 宗教と国家」月報4, 4—6, 岩波書店, 1988.

助 教 授 阿 原 稔

## ◆ 研究概要

- 1) 従来からの(イ)「医療保障」論と、(ロ)「医(薬)事法」の研究をおこなっている。前者は、社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものであり、後者は独自の法領域としての「医(薬)事法」の体系化を意図するものである。

# 心

# 理

# 学

助 教 授 桜 井 芳 雄

## ◆ 研究概要

- 1) 動物の聴覚性作動記憶に関わるニューロン活動の定性的解析とマクロな神経回路網の同定.
- 2) 医学部精神神経医学講座との共同研究として、分裂病モデルラットの反応時間の測定.
- 3) 和漢薬研究所病態生化学部門との共同研究として、老化促進モデルマウスの記憶障害に対する和漢薬の効果の測定.

## ◆ 著 書

- 1) 久保田競, 桜井芳雄, 大石高生, 山下晶子訳：「ブレイン・コード 左右半球間の情報処理」Cook N.D.著, 紀伊國屋書店, 東京, 1988.

## ◆ 学会報告

- 1) 荻田善一, 黄愛萍, 鈴木健治, 桜井芳雄：S A Mマウスの記憶障害に対する和漢薬の効果. 第5回老化促進モデルマウス研究発表会, 1988, 3, 京都.
- 2) 葛野洋一, 倉知正佳, 桜井芳雄：パソコンを用いた反応時間測定—精神分裂病圏障害に関して—. 第110回北陸精神神経学会, 1988, 6, 金沢.
- 3) 桜井芳雄：ラットの音の作動記憶に関わるニューロン機構—皮質視床系と海馬系について—. 第52回日本心理学会, 1988, 10, 広島.
- 4) Sakurai Y.: Thalamocortical, hippocampal and auditory neuronal activities related to auditory working memory porcess in the rat. 17th Society for Neuroscience Annual Meeting, 1988, 11, Toronto, Canada.

## ◆ その他

- 1) 桜井芳雄：聴覚性記憶課題とニューロン活動. 文部省特定研究第3回夏のワークショップ, 1988,

# 数 学 生 物 学

教 授 白 井 進  
助 教 授 笹 野 一 洋

教 授 本 田 昂  
教 授 菅 野 延 彦  
教 務 員 日比野 康 英

## ◆ Review

- 1) 白井 進: MR88a:11118 (AMS 発行).

## ◆ 学会報告

- 1) 白井 進: Kummer の合同式と連続する Bernoulli 数の整除性について, 日本数学会代数学分科会, 1988, 10, 金沢.

## ◆ 研究集会

- 1) Kazuhiro Sasano: Links of closed orbits and transverse foliations of nonsingular Morse-Smale flows. Northwestern University, Dynamical system seminar. 1988, 5.  
2) Kazuhiro Sasano: Smale flows and templates. Toronto University, Topology seminar. 1988, 8.

# 物 理 学

教 授 林 光 彦  
助 教 授 豊 富 誠 三  
教 務 員 田 村 一 郎

## ◆ 原 著

- 1) Tamura I. and Hayashi M.: Magnetic interactions among closely packed  $\gamma$ -Fe<sub>2</sub>O<sub>3</sub> microcrystals studied by Mössbauer spectroscopy. Journal of Magnetism and Magnetic Materials. 72: 285-294, 1988.

# 化 学

教 授 永 田 正 典  
助 教 授 廣 上 俊 一  
教 務 員 角 田 広 子

## ◆ 原 著

- 1) Takahashi T., Hirokami S., Nagata M., and Yamazaki T.: Photochemistry of 5-Methylpyrimidin-4-ones in Acetic Acid Solution: Thermal Rearrangements of Dewar Pyrimidinones and 4-Acetoxyazetidin-2-ones. J. Chem.

## ◆ 原 書

- 1) Hibino, Y., Yoneda, T., and Sugano, N.: Purification and properties of a magnesium-dependent endodeoxyribonuclease endogenous to rat-liver nuclei. Biochimica et Biophysica Acta. 950: 313-320, 1988.  
2) Yamashita I., Kawagoshi T., Maeda M., Masuyama K., Yoshida M., Suzuki Y., Kasagi T., Tazawa K., Fujimaki M., Ochiai H. and Honda T.: Inhibitory effect of lentinan entrapped in liposomes on hepatic metastasis in rats. Radioactive Isotopes in Clinical Medicine and Research. 18: 353-362, 1988.  
3) 山下 巖, 田沢賢次, 笠木徳三, 増山喜一, 竹森 繁, 勝山新弥, 山本克弥, 新井英樹, 鈴木康将, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: ラット AOM 誘発大腸腫瘍発現における OK-432-MCT-Emulsion 経口投与の抑制効果. Biotherapy. 2: 952-958, 1988.  
4) 川腰利之, 山下 巖, 田沢賢次, 増山喜一, 藤巻雅夫, 落合 宏, 前田正敏, 本田 昂: レンチナン包埋リポソームの肝転移抑制効果 (第1報) — リポソームの調製と NK 活性の増強 —. Biotherapy. 2(6): 1125-1130, 1988.  
5) 松原行雄, 藤下繁人, 布沢哲二, 村崎 宏, 中島栄一, 駒井 享, 本田 昂, 狐塚 寛: ラットにおける FO-1561 の体内動態 (第2報) — [CH<sub>3</sub>-<sup>14</sup>C] FO-1561 静脈内投与後の血中濃度, 分布および排泄. 薬物動態 3(3): 275-285, 1988.  
6) 松原行雄, 藤下繁人, 布沢哲二, 村崎 宏, 駒井 享, 本田 昂, 狐塚 寛: ラットにおける FO-1561 の体内動態 (第3報) — FO-1561 の代謝変化. 薬物動態 3(3): 287-300, 1988.  
7) 前田正敏, 佐伯俊雄, 唐木芳昭, 宗像周二, 瀬戸 光, 本田 昂, 藤巻雅夫: <sup>99m</sup>Tc 標識微粒子活性炭による乳房リンパ節シンチグラフィの基礎的検討. 核医学 25(8): 809-812, 1988.  
8) 佐伯俊雄, 前田正敏, 唐木芳昭, 宗像周二, 本田 昂, 瀬戸 光, 藤巻雅夫: <sup>99m</sup>Tc 標識活性炭